

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	佐藤利江子
着任日	令和5年6月1日

活動月	令和5年8月（着任3ヶ月）
主な活動	1.視察同行、改修現場見学 2.地元工務店にて実務研修

1.視察同行、改修現場見学

霧島市からの視察に同行させていただきました。視察に来たのは霧島の小浜という地域を何とかしたいと考えている方々で、視察後の対話の時間では穎娃でのまちおこしの取り組みや空き家の活用事例についての質疑が多くありました。街へのアクセスも悪くなく、海水浴場もあるいい場所で、最近では外部からの空き家の問い合わせも多く、将来性が見込めるとのことでした。ただ、住民の中に地域の魅力を感じずにいる方もいるためなかなか進めにくい現状があるようでした。

また、別日で鹿児島市の名山にある住居を交流拠点に改修している現場を見学に行きました。この場所は街の中心部にあり多くの古い建物が密集し独特の雰囲気のある場所ですが建物自体は階段が明らかに傾いて見えるようなもので、借主の強い熱意がなければ進まなかった案件だと感じました。

団体の合意形成をしながらまちづくりを行う場合と、熱意を持った個人が集まっていつの間にかまちづくりに発展していく場合。その地域によって進め方は様々ですが、多少のリスクがあっても熱意をもってやれるかが大事なのかなと感じました。



2.工務店にて実務研修

コンクリートの土間打設の現場に入らせていただきました。広い面積の打設で、コンクリートミキサー車が3往復しての作業でした。途中雨が降り出してダメかと思いましたがすぐに止んで最後まで無事に終わることができました。

手ごねの現場、機械ねりの現場と来て今回の現場だったので機械の便利さを実感しました。それでも最後は人の手を使い一輪車で運んで、コテで仕上げるので大変な作業には変わりありません。私は一輪車でコンクリートを運ぶ作業をやらせていただきましたが、途中からしかもかなり少なめに入れていただいていたにも関わらず大変な作業でした。それでも事務所でパソコンを打つ仕事よりはずっと気持ちがいいです。

体力をつけながらいろいろな仕事を覚えて体の一部だけに負担がかからないように工夫しながら健康に働けるようにしていきたいです。

